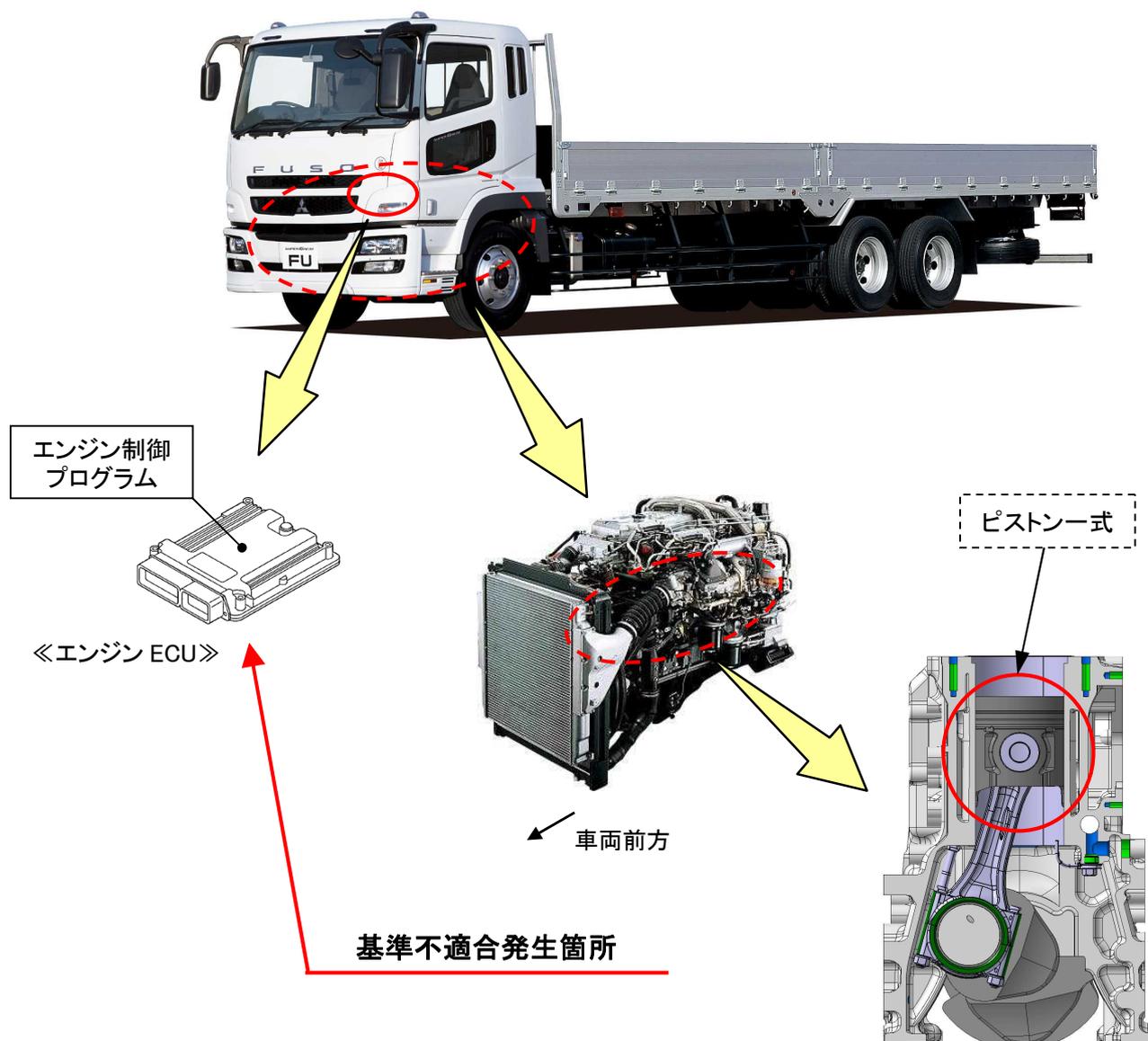


改善箇所説明図



大型トラック・バスのエンジン制御プログラムにおいて、低温時の補正制御が不適切なため、ピストンのピン穴上部に亀裂が生じる場合がある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該亀裂の進展によってピストンが損傷し、最悪の場合、火災に至るおそれがある。

改善措置の内容

全車両、エンジン制御プログラムを対策品に書換える。また、エンジンの油圧を点検し、ピストンに亀裂が生じていると判断された場合は、ピストン一式を新品に交換する。

注 : は、交換する部品を示す。

は、点検結果によりピストンに亀裂が生じていると判断された場合に、交換する部品を示す。

識別 : 作業完了車には、所定の位置に「HD197」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。

トラック : 助手席リヤドアピラーストライカー付近

バス : 車両左後方点検リッド裏